

# 木曽三川連合総合水防演習で移動電源車などを展示

東海総合通信局（局長：三田 一博）は、令和7年5月25日（日）に実施された令和7年度木曽三川連合総合水防演習に参加しました。

本演習では、水防技術の向上・伝承、地域の災害対応能力の向上を目的に国・県・市町、水防団・消防団等の関係機関が連携し、水防工法の実施、情報伝達、避難行動等の訓練を組み合わせた総合的な水防演習が行われました。

災害時における通信確保の訓練として、当局は地方公共団体等へ貸出しを行うことができる移動電源車と移動通信機器（衛星携帯電話、簡易無線機等）の展示を行い、通信事業者は災害時用の公衆無線LAN（00000JAPAN（ファイブゼロジャパン））の無料開放を行いました。

訓練に参加した方々は、浸水被害が想定される地域であることもあり、当局及び通信事業者の災害対応に係る説明を熱心に聞いていました。

当局では、引き続き、国、地方公共団体等主催の防災訓練に参加することにより、地域の方々に、当局の防災・減災の取組について理解を深めていただくとともに、地方公共団体や民間事業者等が行う被害情報の収集や応急復旧活動が迅速に行えるよう多様な情報伝達手段の確保を図ってまいります。

連絡先： 防災対策推進室 052-715-5008

【演習全体の様子】



【当局の展示の様子】



当局の取組について説明



当局の移動電源車を展示

【00000JAPAN無料開放の様子】

